



- 【項目】**
- 1) ワークショップの目的とスケジュール確認
 - 2) 「中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン」の紹介
 - 3) WS参加メンバーの自己紹介
 - 4) 中部横断自動車道概要の紹介
 - 5) なんでもポストイット
 - 6) 地域と中部横断道をつなぐインターチェンジの紹介
 - 7) 中部横断道の使い方を考える（インターチェンジの必要性）
 - 8) グループで話し合った検討結果の発表
 - 9) まとめ
- 宿題 地域資源の思い出の品

7:00

ステップ1：はじめに ワークショップの目的とスケジュール確認

- 5分 ・主催者側あいさつ
- 10分 ・今回のワークショップの目的と全体の流れを説明します。

7:15

ステップ2：「中部横断自動車道を見据えた北杜市まちづくりビジョン」の紹介

- 10分 ・北杜市の委員会が作成した「まちづくりビジョン」を紹介してもらいます。

7:25

ステップ3：グループでの自己紹介「中部横断道に一言」

- 10分 ・自己紹介をかねて、「こうなって欲しい中部横断道・こうはなって欲しくない中部横断道」カードに中部横断道に期待することと懸念することをご自身の立場でお書き下さい。
- 20分 ・自宅の場所を探してテーブルの上にある大きな地図にシールを貼り、グループ内でそれぞれカードに書いたことを紹介して下さい。
・地図は全体で見ることができるよう前に張り出します。

7:55

ステップ4：中部横断自動車道の概要

- 20分 ・中部横断自動車道（長坂～八千穂、基本計画区間）について、現時点の計画内容を説明してもらいます。

8:15

ステップ5：なんでも質問ポストイット（中部横断道の概要について）

5分 ・ここまでの説明について質問があれば何でもポストイットに書き出して下さい。

休憩（10分）

※休憩の間にポストイットを回収して整理します。

20分 ・全体場でポストイットを整理しながら読み上げ、すべての質問に担当する方から答えてもらいます。

8:50

ステップ6：地域のくらしと中部横断道をつなぐインターチェンジの紹介

10分 ・インターチェンジについて、事務局から説明してもらいます。

9:00

ステップ7：中部横断道の使い方を考える（インターチェンジの必要性）

30分 ・インターチェンジの位置については、まだ決まっていません。
下記の検討シートにそれぞれの観点からの必要性を整理し、2つのインターチェンジの必要性と優先順位を考えて下さい。

・2つのインターチェンジの必要性と懸念事項について、それぞれの観点毎にポストイットに書き出して整理して下さい。

【インターチェンジの必要性検討シート】

	観光	産業	くらし	救急医療	防災	その他	優先順位
インターチェンジ①							
インターチェンジ②							
その他							



【WSグループ検討のポイント】

- ・みなさんは、中部横断ができたときに「どんな使い方」をしますか。
- ・この地域の将来の為、「どんな使い方がされる」と良いと思いますか。
- ・北杜市のまちづくりビジョンの観点、観光、産業、くらし、救急医療、防災などの観点でお考えください。
- ・利用者イメージを踏まえ、「どこからの利便性が良いインターチェンジ」が望ましいでしょうか。
- ・グループで話し合い提案をポストイットに書きだしてください。

9:30

ステップ8：グループで話し合った検討結果の発表

25分 ・ポストイットに書き出された提案内容を全体の場で確認していきます。

9:55

ステップ9：まとめ

- 5分
- ・本日の内容について、感想カードを書いて下さい。
 - ・次回以降、皆さん方からの写真データを事前に事務局にお送り頂くようお願いすることがあります。現在お持ちのスマホか携帯電話で皆さんのお写真を撮影し、試しに下記のアドレスに送って頂ければと思います。
- ※大日本コンサルタントのアドレスは、h26-hokuto@ne-con.co.jp です。

宿題

地域資源に関する写真や思い出の品

次回のワークショップでは、道路影響からの回避や調和を図る必要のあるルート帯周辺の地域資源（文化財、自然・景観資源など）について話し合う予定です。

次回、地域に住んでいらっしゃるみなさんにとって、大切な地域資源に関する思い出の写真や品をお持ちください。